

9 学年学年通信

Vol.05

R6.05.2

港区立御成門学園御成門中学校

◆ 心に刻まれたひととき ～離任式～ ◆

4月25日、昨年度ご異動された先生方をお迎えし、離任式が行われました。

久しぶりにお会いする先生方を目にした生徒たちは、懐かしさと喜びにあふれた表情を浮かべ、会場は温かな雰囲気になりました。中には、先生方の姿を見た瞬間に思わず涙を流す生徒の姿もあり、再会を心から喜ぶ気持ちが伝わってきました。

式では、代表生徒たちが、それぞれの先生方に向けて感謝の気持ちを込めたお別れの言葉を贈りました。一つ一つの言葉には、先生方との日々の思い出、励まされた記憶、そしてこれからも教えを胸に歩いていくという決意が込められていました。

語られる言葉に耳を傾ける先生方の穏やかな表情からも、生徒たちとの深い絆が伝わり、会場は静かな感動に包まれました。

離任された先生方は、生徒たち一人ひとりに温かな眼差しを向け、時に厳しく、時に優しく、成長を支えていました。先生方とのかけがえのない日々は、生徒たちにとって一生忘れられない宝物となっていくと思います。

別れの寂しさは尽きませんが、先生方からの教えと励ましの声を胸に、それぞれの未来へ向かって歩いていきましょう。

代表生徒による「お別れとお礼の言葉」を掲載します。

旧8年1組担任の先生へ

2年間、本当にありがとうございました。初めてお会いした時から、もう2年が経つなんて信じられません。

先生にはたくさんお世話になりました。特にいつも優しくて生徒思いなところが、印象に残っています。運動会や合唱コンクールなどの行事で、先生はいつもみんなと一緒に頑張ってくださり、陰から見守って応援してくださっていました。

また、普段の授業も優しく丁寧に教えてくださり、どんな時でも困っていたら話を聞いていただき、いつでも一人ひとりのことを真剣に考えてくださっていました。ご迷惑をおかけすることもありましたが、そんな時はしっかりと向き合ってください、あるべき姿を教えていただきました。

たくさんのことを教えてくださった先生は、私たちにとってかけがえのない存在です。いつも笑顔で私たちのことを支えてくださり、見守ってくださった姿を心から尊敬しています。

もう学校で先生の姿を見ることができないことを考えると少し寂しいですが、先生に教えてい

ただいたことを忘れずに、立派な姿で卒業できるように頑張ります。

先生と過ごした時間は本当に楽しかったです。先生に出会うことができて良かったです。先生、今まで本当にありがとうございました。

栄養士さんへ

1年間という短い時間でしたが、いつも美味しい給食を考えてくださり、ありがとうございました。栄養士さんが毎日私たちのために栄養バランスを整え、心を込めて考えてくださる給食は、私たちの学校生活にとってかけがえのないものでした。毎日給食のメニューを見るのが楽しみで、給食の時間になるとわくわくしていました。温かいご飯に美味しいおかず、そしてフルーツやデザートなど、様々なメニューで毎日飽きることがありませんでした。

特にラーメンが出た日は嬉しかったことを覚えています。みんながリクエストしたメニューを毎日に入れてくださり、生徒たちは喜んでいました。毎日様々なメニューが出ることで、偏食気味な私も、様々な食材を食べることができるようになりました。

個人的なことですが、私は鯖が苦手で食べられなかったのですが、給食で出た「鯖の味噌煮」はとても美味しくて、おかわりをしました。いろいろな工夫をして私たちが様々な食材を美味しく食べられるようにしてくださって、心から感謝しています。

外国の珍しいメニューや郷土料理など、私たちがわくわくするようなメニューがたくさんありました。給食を通して世界や地域の文化に触れることができるのは、素晴らしいことだと思います。

栄養士さん、私たちの健康を第一に、毎日美味しい給食を考えてくださって、ありがとうございました。別の学校に行かれても、生徒たちが喜ぶ給食を届けてください。1年間本当にありがとうございました。

副校長先生へ

副校長先生、1年間本当にありがとうございました。たくさんお話することができる機会があった訳ではありませんが、朝の挨拶や行事のときに先生がかけてくださるお言葉、静かに見守ってくださっているような雰囲気から、先生の温かさを感じていました。直接関わっていただくことはできませんでしたが、先生がいっしょすることで、どこか安心できる、そんな存在でした。

そんな先生が新しい学校で校長先生になられると聞いて、心から驚きました。そして、お祝いの気持ちと、やはり少し寂しさも感じました。それでも、きっと先生らしい優しさと誠実さで、新しい学校でもたくさんの生徒たちに信頼され、素晴らしい学校づくりをされることだと思います。

短い間でしたが、本当にありがとうございました。これからもお元気で、そして新しい環境でのたくさんのご活躍をお祈り申し上げます。

いつかまたどこかでお会いできる日を楽しみにしています。先生から感じた温かさや生徒と向き合う姿勢を、これからの学校生活の中で大切にしていきたいと思います。

テニス部顧問の先生へ

先生にはソフトテニス部の顧問として2年間、本当にたくさんお世話になりました。生活指導主任、そして9年生の担任としてお忙しい中、平日の練習後のミーティングや練習試合にも、いつも顔を出してくださり、本当にありがとうございました。大会のときも応援に来てくださり、先生がそばにいただけでとても安心できました。

普段は男子の会場に行くことが多く、女子の会場にはあまり来られませんでした。都大会のときに応援に来てくださったとき、試合の前の待ち時間に一緒に作戦を考えてくださったり、体が冷えないようにアップの仕方を教えてくださったり、緊張していた私たちの背中を押してもらったように感じ、とても心に残っています。

先生がいなくなってしまうのはとても寂しいです。9年生は残り数か月ほどで引退を迎えますが、最後の大会も後悔が残らないように、自分の力を出し切れるように精一杯頑張ります。

私たちソフトテニス部は、先生からマナーを守ることや、周りの人を思いやることの大切さを教えていただき学びました。そのことを忘れずに、これからももっと成長していきます。

2年間、本当にありがとうございました。新しい学校でも、先生らしく頑張ってください。先生のご活躍を心から願っています。

【生徒のスピーチ】

イランへ飛行機で行きましたが、飛行機に乗っている人たちは、私がまったく理解できない言葉を話していました。驚いたことに日本人のグランドスタッフの方がいて、その方からいろいろなことを教えていただきました。

イギリス国籍の人がテヘランまで案内してくれました。やっとの思いでテヘランに着きましたが、自分に似ている親戚の人たちが迎えに来てくれました。

パラグライダーに挑戦しました。ヘルメットとニット帽をかぶりましたが、涙が止まりませんでした。頭が締め付けられましたが、素晴らしい絶景を見ることができました。

バンジージャンプにも泣きながら挑戦しました。みなさんも勇気を出して挑戦してみてください。

